

（提出先）  
横浜市長

横浜市開発事業等の調整等に関する条例（以下「条例」という。）第12条に基づき、  
開発事業構想書を提出します。

原則は開発事業区域に含まれる地番をすべて記入してください。ただし記入しきれない場合は最も面積の大きい筆を代表地番として記載してください。

1 開発事業及び開発事業に係る手続等の概要

提出年月日	令和〇年 〇月 〇日	
標識設置（修正）年月日	令和〇年 △月 △日	
提出区分（周知区分）	<input checked="" type="checkbox"/> 新規構想 <input type="checkbox"/> 構想変更	
開発事業受付番号	第 〇〇〇〇 宅開計・農開計・森開計・共開計 △△ 号	
開発事業区域の所在地（地番）	横浜市〇〇区〇〇町〇〇番の〇の一部 外	
開発事業者 （提出者）	住所	横浜市〇〇区〇〇…
	氏名	横浜 太郎
	電話	〇〇〇（〇〇〇）〇〇〇〇
連絡先 （担当者・代理者）	氏名	〇〇設計 横浜 花子
	電話	〇〇〇（〇〇〇）〇〇〇〇
	E-mail	〇〇〇〇〇@〇〇〇〇.jp
工事施行者	住所	横浜市△△区△△…
	氏名	横浜 工事
	電話	〇〇〇（〇〇〇）〇〇〇〇
開発事業区域	区域区分	<input checked="" type="checkbox"/> 市街化区域、 <input type="checkbox"/> 市街化調整区域
	用途地域（※1）	第1種低層住居専用地域
	地域まちづくり計画	<input type="checkbox"/> 都市計画マスタープランの地区プラン <input type="checkbox"/> 地区計画 <input type="checkbox"/> 建築協定 <input type="checkbox"/> 地域まちづくりプラン <input type="checkbox"/> 地域まちづくりルール 計画名：
	景観計画	<input type="checkbox"/> 開発許可基準の適用あり、 <input checked="" type="checkbox"/> 開発許可基準の適用なし
	都市計画施設（※2）	<input type="checkbox"/> あり（都市計画施設名： ) <input checked="" type="checkbox"/> なし
その他の地域地区	<input checked="" type="checkbox"/> 緑化地域、 <input checked="" type="checkbox"/> 風致地区、 <input type="checkbox"/> 特別用途地区、 <input type="checkbox"/> 臨港地区内の分区、 <input type="checkbox"/> 土砂災害特別警戒区域、 <input type="checkbox"/> 急傾斜地崩壊危険区域	
開発事業の区分	<input checked="" type="checkbox"/> ア：開発行為（開発区域の面積500㎡以上等） <input type="checkbox"/> イ：大規模な共同住宅の建築 <input type="checkbox"/> ウ：市街化調整区域における建築物の建築（建築物の敷地の面積3,000㎡以上等） <input type="checkbox"/> エ：宅地造成及び特定盛土等 <input type="checkbox"/> オ：斜面地開発行為 <input type="checkbox"/> カ：開発行為（開発区域の面積500㎡未満かつ道路位置指定を要するもの）	
特定大規模開発事業等	<input type="checkbox"/> 開発事業区域の面積5,000㎡以上 <input type="checkbox"/> 開発事業区域のうち市街化調整区域の面積3,000㎡以上 <input type="checkbox"/> 大規模な共同住宅の建築 <input type="checkbox"/> 高さ9mを超える盛土 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当	
特定小規模開発事業等	<input type="checkbox"/> 開発事業区域の面積500㎡未満 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当	
開発事業の実施に当たり行う手続	<input checked="" type="checkbox"/> 開発許可（協議）（ <input type="checkbox"/> 自己居住用 <input type="checkbox"/> 自己業務用 <input checked="" type="checkbox"/> その他） <input type="checkbox"/> 建築確認（計画通知） <input type="checkbox"/> 都市計画法の建築許可（協議） <input type="checkbox"/> 宅地造成又は特定盛土等に関する工事の許可（協議） <input type="checkbox"/> 道路位置指定	
宅地造成又は特定盛土等	<input type="checkbox"/> 該当（宅地造成） <input checked="" type="checkbox"/> 該当（特定盛土等） <input type="checkbox"/> 非該当	
盛土規制法の土地用途（該当の場合）	現況	<input checked="" type="checkbox"/> 宅地 <input type="checkbox"/> 農地 <input type="checkbox"/> 採草放牧地 <input type="checkbox"/> 森林 <input type="checkbox"/> 公共施設用地
	構想	<input checked="" type="checkbox"/> 宅地 <input type="checkbox"/> 農地 <input type="checkbox"/> 採草放牧地 <input type="checkbox"/> 森林 <input type="checkbox"/> 公共施設用地
予定建築物の建築時期	<input type="checkbox"/> 開発事業と併せて建築 <input checked="" type="checkbox"/> 開発事業の完了後に建築 <input type="checkbox"/> 建築なし	
備考		

i-マップを参照してください。

「開発行為」の場合は、「宅地造成」チェックは不要です。

連絡先は携帯電話でも可（標識に表れてこない担当者名については閲覧用では消してください。）

エとカの両方に該当する場合は、カにチェックを入れてください。

【宅地造成】  
「宅地以外」を「宅地」にする土地の形質の変更  
【特定盛土等】  
宅地、農地等での土地の形質の変更  
※詳細は盛土規制法の手引（制度編7）参照ください。

（注意）

- 「開発事業者」及び「工事施行者」の「住所」及び「氏名」の欄は、法人にあっては、本店又は主たる事務所の所在地、商号又は名称並びに代表者の役職名及び氏名を記入してください。
- 「連絡先（担当者・代理者）」の「氏名」の欄は、法人にあっては、商号又は名称及び氏名を記入してください。
- 標識設置届出書の提出以後に開発事業者の氏名又は住所等を変更したときは、「備考」の欄にその旨を記入してください。
- 「受付欄」は記入しないでください。

2 開発事業の構想の概要

①	目的	■建築物の建築 □特定工作物の建設、 □災害の発生防止 □その他の土地利用					
②	業 区 域 事	所在地（地番）	「第1面 1 開発事業区域の所在地（地番）」と同じ。				
		面積	○○○.○○m <sup>2</sup>				
			内訳	市街化区域	○○○.○○m <sup>2</sup>	市街化調整区域	m <sup>2</sup>
③	条 例 に よ る 空 地	道路状空地	■あり	面積	○○○.○○m <sup>2</sup> 比率	○○.○○%	
			□なし				
		歩道状空地	□あり	面積	m <sup>2</sup> 比率	%	
			■なし				
		自由利用空地	□あり	面積	m <sup>2</sup> 比率	%	
		■なし					
	緑化空地（※3）	■あり	建築物の敷地（宅地）の面積	1600.00m <sup>2</sup>			
			緑化空地の面積	162.23m <sup>2</sup>			
			緑化の比率	10.13%			
			本数	高木 17本			
		□なし	理由：（※4）				
④	整 備 概 要 ・ 管 理 者 等	道路又は道路状空地	区域の東側を幅員5.5mに拡幅整備し、市に帰属します。				
		公園等	区域の○側に面積の6パーセントの公園を整備します。				
		雨水処理（下水道・排水施設等）	区域外周に排水溝を設け、公共下水に放流します。				
		雨水流出抑制施設又は遊水地等	区域の△部分に調整池を整備します。				
		汚水処理（下水道等）	区域内に最終枵を設け、公共下水に放流します。				
		消防水利（防火水槽等）	区域○側に整備します。				
		ごみ収集場	区域○側に整備します。				
		公益用地	区域○側に整備します。				
		集会室	区域内に集会施設（面積○m <sup>2</sup> ）を設置します。				
		道路構造（側溝切下げ等）	車両出入り部分を切下げ、既存の切下げ部分を切上げます。				
	その他	なし					
⑤	予 定 す る 建 築 物 等 の 概 要	用途	戸建住宅	住戸数	○戸		
		敷地面積	○○～△△m <sup>2</sup>	階数	地上	○階、	
					地下	△階	
		※一戸建ての住宅以外の場合	建築面積	m <sup>2</sup>	建蔽率	%	
			延べ面積	m <sup>2</sup>		%	
			構造	車庫	一戸建ての住宅の場合は記入不要です。		
			棟数	棟	駐車台数	台	
	予定する（特定）工作物	無し					
	その他予定する土地利用	無し					
⑥	盛 土 ・ 切 土 の 概 要	盛土・切土の高さ	盛土	○.○○m	切土	○.○○m	
		盛土・切土の面積	盛土	○○.○○m <sup>2</sup>	切土	○○.○○m <sup>2</sup>	
		盛土・切土の土量	盛土	○○.○○m <sup>3</sup>	切土	○○.○○m <sup>3</sup>	
		擁壁の構造・高さ・勾配	RC造 4.0m 90度 間知石練積み造 3.0m 75度				
	法面・崖面の高さ及び勾配	2.5m 30度					
⑦	（予 定 期）	開発事業	令和○年△月×日～令和○年▽月×日				
		建築物又は（特定）工作物に関する工事	令和○年×月▽日～令和○年△月▲日				
⑧	その他						

図面等により説明してください。  
開発事業区域に接している住民には、影響のある部分を説明してください。

平面図、断面図等により説明してください。  
開発事業区域に接している住民には、影響のある部分を説明してください。

(注意)

- 1 開発事業が都市計画法第29条第1項第4号から第11号までに規定する開発行為に該当する場合又は条例第3条第1号若しくは第2号の開発事業に該当する場合は、③から⑤まで（④の「道路構造（側溝切下げ等）」を除く。）の記入は不要です。
- 2 ⑥は、開発事業に関する工事が宅地造成及び特定盛土等に関する工事（宅地造成及び特定盛土等規制法第12条第1項ただし書の規定による工事を除く。）に該当する場合に記入してください。
- 3 ⑥の「盛土・切土の高さ」の欄は、一連する盛土又は切土の部分について、当該盛土又は切土の最高点と最下点との標高の差を記入してください。

実際に実施する項目を記入してください。

3 周辺への配慮事項等に係る開発事業者の見解

周辺への配慮事項等	開発事業者の見解
① 開発事業に関する工事の施行中における粉じんの飛散防止対策及び工事車両の通行等  計画がない場合は、その旨を記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> <li>作業現場に定期的に水や粉じん飛散防止材を散布することで、粉じんの飛散を抑制します。</li> <li>交通誘導員の配置、運転者に対して安全運転の教育、通行人や車両の検知装置の導入、運搬車両の台数や通行時間の調整を行います。</li> </ul>
② 地域まちづくり計画との整合に関する事項	計画地を含む地域に地域まちづくり計画は策定されていません。
※特定大規模開発事業等の場合に記入  ③ 周辺環境との調和に関する事項	建物周囲に十分な空地および緑地を設け、周辺環境との調和を図ります。  区域周辺への配慮を記入してください。
④ 地区計画の指定、建築協定の締結等による良好な居住環境の維持のための措置に関する事項  特定大規模事業の場合に記入	<ul style="list-style-type: none"> <li>区域外周には緑地を設けることにより、良好な居住環境を確保します。</li> <li>敷地面積を大きく取り庭や空地を確保することで、日照およびプライバシーを確保し、良好な居住環境を確保します。</li> </ul> 区域内における居住環境への配慮を記入してください。
⑤ 開発事業区域における防犯対策に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>街灯を設置します</li> </ul> 防犯対策としては、他にフェンスによる囲いなどがあります。
⑥ 開発事業区域及びその周辺の道路における通行の安全の確保に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>車両の出入口が接する東側道路には幅員2mの歩道を設置し、歩行者の安全を確保します。</li> <li>車両の出入口にミラーを設置し、通行の安全を確保します。</li> </ul>
⑦ その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>開発事業区域面積の3%を公益的施設用地として確保し、横浜市へ譲渡します。</li> </ul>

(注意)

- ②は、地域まちづくり計画の範囲に開発事業区域が含まれている場合
- ③から⑥までは、特定大規模開発事業等の場合に記入してください。
- 1及び2にかかわらず、開発事業が都市計画法第29条第1項第4号から第11号までに規定する開発行為に該当する場合又は条例第3条第1号若しくは第2号の開発事業に該当する場合は、②から⑥までの記入は不要です。

①～⑥以外について、開発事業における配慮等がある場合に記入してください。

4 周知の概要  
(1) 周知方法

周知方法	<input type="checkbox"/> 説明会の開催（災害発生等に限り市長が認める方法を含む。） <input checked="" type="checkbox"/> 戸別訪問（その他市長が認める方法を含む。） <input type="checkbox"/> 標識設置及び開発事業構想書の縦覧による周知方法		
周知対象範囲	<input type="checkbox"/> 50m <input checked="" type="checkbox"/> 15m <input type="checkbox"/> 範囲なし（標識設置及び開発事業構想書の縦覧による周知方法）		
地域まちづくり計画 運営団体	<input type="checkbox"/> あり	運営団体名：	
備考	<input checked="" type="checkbox"/> なし		

説明会開催の7  
日前までに配布  
してください。

## 説明会の開催の概要（説明会の開催により周知を行う場合に記入します。）

開催通知書・周知資料 の配布日等 （※配布期限あり）	周知対象範囲内外宛て配布日（手渡し又は投かん日）	令和○年 ○月 □日
	周知対象範囲外宛て配布日（郵便等の送付日）	令和○年 ○月 ■日
	投かん及び郵便等以外の配布 方法と配布日 （※配布前に市への報告要）	
開催日時 （※2回以上）	令和○年 ○月 ○日 ○時 ○分～ △時 △分 令和○年 ○月 △日 ○時 ○分～ △時 △分 年 月 日 時 分～ 時 分	
開催場所	名称	○○会館
	所在地	横浜市○○区○○町○丁目…
WEB会議システム等 の併用	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	
説明者の所属・氏名	○○設計 横浜 花子	
説明会出席者数	○名	
備考		

## (3) 戸別訪問等の概要（戸別訪問その他市長が認める方法により周知を行う場合に記入します。）

訪問年月日 （周知資料投かん年月日）	令和○年○月○日 令和○年○月△日 令和○年○月×日
周知資料の送付年月日 （送付した場合）	令和○年○月▽日
周知が終了した年月日	令和○年○月▲日
訪問者（周知を行った者）の所属・ 氏名	○○設計 横浜 花子
電話・WEB会議システム等での周 知	<input type="checkbox"/> あり（電話）、 <input type="checkbox"/> あり（会議システム等）、 <input checked="" type="checkbox"/> なし
不在等により周知を行うことがで きななかった場合の対応内容	<input checked="" type="checkbox"/> 初回訪問時に周知資料を投函のうえ合計3回以上訪問 <input type="checkbox"/> 地域住民等より訪問が不要との意思表示があったため終了 <input type="checkbox"/> その他：
戸別訪問が困難であった場合の周 知の方法とその周知日 （※その他市長が認める方法。周知 前に市への報告要）	
備考	

## (4) 意見書及び見解書の概要

意見書提出期限（※国内当日消印有効）	令和○年○月○日
意見書の提出件数	○件
見解書の地域住民等への交付又は送付年月日（最終日）	令和○年○月△日
備考	

(注意)

標識設置及び開発事業構想書の縦覧による周知方法の場合は、(2)から(4)までの記入は不要です。

5 説明会及び戸別訪問等での意見及び見解等

意見番号	説明会開催日 又は 訪問日 等	回答日	地域住民等の意見等の内容	説明会の議事録を別紙で添付してください。 見解(回答)の内容
			【○月○日開催の説明会での意見】	
(1)	○/○	○/○	予定している工期はどの程度ですか？	開発事業工事の工期は令和○年○月○日から令和○年○月○日です。
(2)	○/○	○/○	今後の連絡先はどこですか？	株式会社○○ △△が対応いたします。
			【△月○日開催の説明会での意見】	
			意見なし	
			【戸別訪問説明での意見】	
(3)	○/○	○/○	○○家の横の通路をよく利用するので、通路の敷地の緑化を増やしてほしい。	検討します。

説明会、戸別訪問説明以外で「意見書」として提出された意見について記入してください。

6 意見書及び見解書の内容等

意見番号	意見書提出日	見解書 交付・ 送付日	意見書の内容 (地域住民等の意見等の内容)	見解書の内容 (開発事業者の見解の内容)
(4)	○/○	○/□	開発造成工事用車両の早期待機は遠慮してほしい。	工事用車両の早期待機はいたしません。また、開発事業工事関係者には指示・指導いたします。
	/	/		
	/	/		
	/	/		
	/	/		

提出された「意見書」についての意見は、全文をそのまま転記してください。

見解書を送付した日を記載してください。

(注意)

- 1 標識設置及び開発事業構想書の縦覧による周知方法の場合は、作成及び提出は不要です。
- 2 必要に応じて行の追加又はこの面の枚数の追加をしてください。
- 3 市長に提出するもののうち縦覧及び閲覧に供するものについては、個人情報等を記入した部分を黒く塗ってください。
- 4 「意見書の内容」及び「見解書の内容」の欄は、意見書及び見解書の内容を要約及び省略せず、そのままの内容を記入してください(資料がある場合は、その旨を記入し、添付してください。)

説明会への出欠にかかわらず、該当する地域住民を記入してください。

(第6面)

7 説明会の開催 別訪問等の周知の実施結果

① No.	② 周知を受けた地域住民等の住所及び氏名	③ 区分 (1~4)	④ 周知状況	⑤ 意見 番号
	<b>【説明会】</b>			
1	横浜市〇〇区△△1丁目1-1 横浜 一郎	1, 2, 3	4月1日 資料投函 4月15日 説明会出席	
2	横浜市〇〇区△△1丁目1-2 横浜マンション101号室 横浜 次郎	1, 2, 3	4月1日 資料投函 4月15日 説明会出席	(1)
3	横浜市〇〇区△△1丁目1-2 横浜マンション102号室 横浜 三郎	1, 2, 3	4月1日 資料投函 4月15日 説明会出席	
4	横浜市〇〇区△△1丁目2-1 コンビニエンスストア みなとみらい 店長 横浜 青葉	1	4月1日 資料投函 4月15日 説明会出席	
	横浜市〇〇区△△1丁目2-2 横浜 みどり	2, 3	4月1日 資料投函 説明会欠席	
5	横浜市〇〇区△△1丁目3-1 戸塚 一郎	1	4月1日 資料投函 4月15日 説明会出席	(2)
	横浜市〇〇区△△1丁目3-1 戸塚 次郎	1	4月1日 資料投函 4月15日 説明会出席	
	横浜市〇〇区△△1丁目3-2 戸塚 三郎	2, 3	4月1日 資料投函 4月15日 説明会出席	
6	横浜市〇〇区△△3丁目5-1 株式会社 横浜工業 担当 横浜 四郎	1, 2, 3	4月1日 資料投函 説明会欠席	
7	〇〇地域まちづくり団体 代表 鶴見 市郎	4	4月1日 資料投函 4月15日 説明会出席	
8	東京都〇〇区△△1丁目4-5 東京 四郎	1, 2, 3	4月1日 資料郵送	
	<b>【戸別訪問】</b>			
1	横浜市〇〇区△△1丁目 横浜 一郎		<b>【構想1】</b> 4月3日 説明	(3)
			<b>【構想2】</b> 4月20日 不在(説明資料投函) 4月21日 説明	
2	横浜市〇〇区△△1丁目1-2 横浜マンション101号 横浜 次郎	1, 2, 3	<b>【構想1】</b> 4月3日 説明	(4)
			<b>【構想2】</b> 4月20日 不在(説明資料投函) 4月21日 不在 4月22日 不在	
7	〇〇地域まちづくり団体 代表 鶴見 市郎	4	<b>【構想2】</b> 4月20日 説明	
8	東京都〇〇区△△1丁目4-5 東京 四郎	1, 2, 3	<b>【構想1】</b> 4月1日 説明資料郵送	
			<b>【構想2】</b> 4月20日 説明資料郵送	

第5面の「住民意見符号」と整合してください。

住民意見を反映させ、構想書を変更した場合は都度説明を行ってください。

不在の場合は、初日に資料の投函を行い、日を改めて2回以上訪問する必要があります。

住民2に説明したところ、意見が出されたところで、計画を変更し改めて説明に回った。

周知対象範囲外に居住している場合は、説明資料の郵送も可能です。

(注意)

- 1 標識設置及び開発事業構想書の縦覧による周知方法の場合は作成及び提出は不要です。
- 2 必要に応じて行の追加又はこの面の枚数の追加をしてください。
- 3 ①には、土地ごと、建築物ごと又は地域住民等ごとに付番した番号を記入してください。
- 4 ②について、地域住民等が法人等の場合は、本店若しくは主たる事務所の所在地、商号若しくは名称並びに周知を受けた者の氏名を記入してください。
- 5 ③には、周知を受けた地域住民等の区分の番号(複数の区分に該当する場合は、全ての番号)を記入してください。区分の番号は、建築物の占有者が1、建築物の所有者が2、土地所有者が3、地域まちづくり計画運営団体が4です。
- 6 ④には、説明会の開催の場合は、開催通知書及び周知資料の配布日及び配布方法並びに説明会の出席日(出席の場合のみ)等、戸別訪問の場合は、訪問日、周知資料の投かん日、周知資料の送付日並びにその他市長が認める方法での周知方法の内容及び周知を行った日等を記入してください。
- 7 ⑤には、第5面の5及び6に記入した意見番号を記入してください。

8 添付図書の一覧

- (1) 位置図
- (2) 現況図
- (3) 公図の写し
- (4) 土地利用計画図
  - ※ 次の開発事業の場合は、添付は不要です。
    - ・「エ：宅地造成及び特定盛土等」に該当する開発事業のうち開発事業区域の面積が500㎡未満であるもの
    - ・都市計画法第29条第1項第4号から第11号までに規定する開発行為に該当する開発事業
    - ・条例第3条第1号又は第2号に規定する開発事業
- (5) 造成計画平面図及び造成計画断面図
  - ※ 開発事業に関する工事が宅地造成及び特定盛土等に関する工事（宅地造成及び特定盛土等規制法第12条第1項ただし書の規定による工事を除く。）に該当しない場合は、添付は不要です。
- (6) 建築物の立面図
  - ※ 一戸建ての住宅以外の建築物の建築が行われる予定である開発事業の場合に添付してください。ただし、次の開発事業の場合は、添付は不要です。
    - ・都市計画法第29条第1項第4号から第11号までに規定する開発行為に該当する開発事業
    - ・条例第3条第1号又は第2号に規定する開発事業
- (7) 建築物の平面図及び断面図
  - ※ 「イ：大規模な共同住宅の建築」に該当する開発事業の場合に添付してください。
- (8) 地域住民等から提出された意見書の写し（又は意見書の電磁的記録を用紙に出力したもの）
- (9) 開発事業者が地域住民等に交付又は送付した見解書の写し（又は見解書の電磁的記録を用紙に出力したもの）
- (10) 周知に使用した図書
- (11) 周知対象範囲及び地域住民等を示した図書
- (12) 標識を撮影した写真（遠景及び近景）
  - ※ 標識の設置状況並びに標識に記載された事項及び貼付された図面を確認できるように撮影してください。
- (13) 開発事業計画の構想の変更の内容を示した図書
  - ※ 開発事業の構想を変更する場合に添付してください。
- (14) その他市長が必要と認める図書

(注意)

- 1 添付する図書は、市長が定める方法により作成してください。
- 2 第7面は、市長への提出を省略することができます。

(第5面)

縦覧用の記載例

5 説明会及び戸別

意見番号は黒塗りまたは削除してください。

意見番号	説明会開催日 又は 訪問日等	回答日	地域住民等の意見等の内容	開発事業者の見解（回答）の内容
	/	/	【〇月〇日開催の説明会での意見】	
(1)	〇/〇	〇/〇	予定している工期はどの程度ですか？	開発事業工事の工期は令和〇年〇月〇日から令和〇年〇月〇日です。
(2)	〇/〇	〇/〇	今後の連絡先はどこですか？	株式会社〇〇 △△が対応いたします。
	/	/	【戸別訪問説明での意見】	
(3)	〇/〇	〇/〇	〇〇家の横の通路をよく利用するので、通路の敷地の緑化をほしい。	検討します。

意見の中で個人が特定できる情報は黒塗りまたは空白を残して削除してください。

6 意見書及び見解書の内容等

意見番号	意見書提出日	見解書交付・送付日	意見書の内容 (地域住民等の意見等の内容)	見解書の内容 (開発事業者の見解の内容)
(4)	〇/〇	〇/□	開発造成工事用車両の早期待機は遠慮してほしい。	工事用車両の早期待機はいたしません。また、開発事業工事関係者には指示・指導いたします。
	/	/		
	/	/		
	/	/		
	/	/		

(第5面の注意)

- 1 標識設置及び開発事業構想書の縦覧による周知方法の場合は、作成及び提出不要です
- 2 必要に応じて行の追加及びこの面の枚数の追加をしてください。
- 3 市長に提出するもののうち縦覧及び閲覧に供するものについては、個人情報等を記入した部分を黒く塗ってください。
- 4 「意見書の内容」及び「見解書の内容」の欄は、意見書及び見解書の内容を要約及び省略せず、そのままの内容を記入してください。（資料がある場合は、その旨を記入し、添付してください。）

(A4)

<別紙>

(※1) 用途地域が複数ある場合は、それぞれ記入してください。

<例>

用途地域	第1種低層住居専用地域/第1種住居地域
------	---------------------

(※2) 『都市計画施設』とは

都市計画に定められた、道路、河川、公園、緑地等を示します。

(※3) 『条例で必要な緑化空地』について

- ・条例第18条2項4号に該当する緑化空地を設けた場合、「□あり」にチェックし、建築物の敷地(宅地)の面積を記載してください。
- ・面積協議の場合は、本数欄は記入せず、緑化空地の面積及び敷地面積に対しての比率(小数第三位切り捨て)を記入し、本数協議の場合は、面積欄は記入せず、本数欄に「高木○本、中木△本、低木○本」と記入してください。

(※4) 調整条例による緑化空地設置が適用除外となる場合の記載方法

③	条例による空地	道路状空地	<input type="checkbox"/> あり	面積	m <sup>2</sup>	比率	%
			<input type="checkbox"/> なし				
		歩道状空地	<input type="checkbox"/> あり	面積	m <sup>2</sup>	比率	%
			<input type="checkbox"/> なし				
		自由利用空地	<input type="checkbox"/> あり	面積	m <sup>2</sup>	比率	%
			<input type="checkbox"/> なし				
		緑化空地	<input type="checkbox"/> あり	建築物の敷地(宅地)の面積		m <sup>2</sup>	
				緑化空地の面積		m <sup>2</sup>	
				緑化の比率		%	
				本数		本	
<input type="checkbox"/> なし	理由:						

(1) - 1 敷地のすべてが緑化地域制度の適用を受ける場合

緑化空地	<input type="checkbox"/> あり	建築物の敷地(宅地)の面積		m <sup>2</sup>	
		緑化空地の面積		m <sup>2</sup>	
		緑化の比率		%	
		本数		本	
	<input checked="" type="checkbox"/> なし	理由: 全敷地が緑化地域制度適用			

(1) - 2 敷地の一部が緑化地域制度の適用を受ける場合

緑化空地	<input checked="" type="checkbox"/> あり	建築物の敷地(宅地)の面積		□□m <sup>2</sup> (○○m <sup>2</sup> )	
		緑化空地の面積		△△m <sup>2</sup>	
		緑化の比率		◇%	
		本数		▽▽本	
	<input type="checkbox"/> なし	理由: ※敷地面積が500m <sup>2</sup> 以上の部分が緑化地域制度適用			

建築物の敷地(宅地)の面積の欄には全敷地□□m<sup>2</sup>と、開発調整条例に基づく緑化が適用される敷地面積(○○m<sup>2</sup>)を両方記載してください。

理由欄に「※敷地面積が500m<sup>2</sup>以上の部分が緑化地域制度適用」と記載してください。

(2) 風致地区条例第5条第6号の規定の適用を受ける場合

緑化空地	<input type="checkbox"/> あり	建築物の敷地(宅地)の面積		m <sup>2</sup>	
		緑化空地の面積		m <sup>2</sup>	
		緑化の比率		%	
		本数		本	
	<input checked="" type="checkbox"/> なし	理由: 事業区域のすべてが風致地区条例第5条第6号適用			

(3) 地区計画条例による緑化率規定の適用を受ける場合

上記(1)-1、-2と同様ですが、理由欄の文の「緑化地域制度」を「地区計画条例緑化率の制限」に変更して記載してください。

(※5) 『添付図書』について(その他市長が必要と認める図書)

特定大規模開発事業は、周辺の公共施設、公益施設状況を示した図面も添付してください。